

英語を楽しく

No. 140
14, December

☆ 日頃の地震は、英語で **earthquake** ではない

英語で **earthquake** と言うと、ハイチやチリなどに起こった地震を指します。もちろん。神戸で起こった地震も入ります。日本ではでは、被害のない? 僅かな揺れの地震を、微震と言いますが、英語ではそれを、**tremor**(日本的に言いますと「トレモノ」)と言います。全く言葉が違うのですね。でもこの **tremor** と言う言葉、多くの人は知っているはず、ピアノやギターでトレモノ演奏をすると言いますね。それです。キーや弦を軽快に叩いたり振動させることです。

英語は、物事が同じようでも少し違っていると、それぞれに別の単語

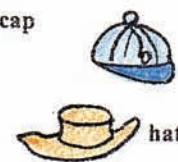


簡単な例が **cap** と **hat**・**chair** と **stool** でしょう。

chair



cap



hat

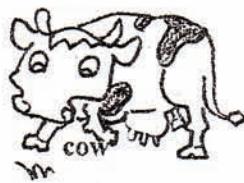


なぜこのように分けるのかわかりませんが、牛や馬でも、雄牛を **bull**/雌牛を **cow**・雄馬を **horse**/雌馬を **mare** と言っているのも同じ理由からでしょう。日本語のように 牛の前に雄/雌の漢字をポンとつける方がずっと簡単と思うのですが。

bull



cow



horse



mare



でも、**man** に **wo** をつけて **woman**, **male** に **fe** をつけて **female** という単語があることを考えると 言葉が違っても人間の考えることは さほど違いがないようにも思えます。

I will ~



そぞう

いつか

かかるぞ!

☆ 知らなかった。でも、無理はないと思う英語文
「お電話をお待ちしています。」

と言う文。日本語でもよく使いますが、これを英語で言うと、

I am waiting for your call.

wait for ~ = ~を待つ

と進行形にしてしまいがちですが 間違いですって。

I will be waiting for your call.

I am ~

と言うのが正しいそうです。 I am waiting for your call.

と言うと「待っているから早くかけてよ。」

という様に聞こえると言われました。

まだ -



Yoshi